

千葉青司協かわら版

平成25年3月3日発行

【2月の行事報告】	
15日(金)	<p>五者協議会(15時00分～ 千葉司法書士会館) 報告者:西尾</p> <p>他の3団体(政連・公嘱協会・リーガル)と違い、青司協は本会との関係で喫緊の課題があるわけではなく、今年度の主な活動報告と青司協がおかれている現状(会員減少、新規会員の伸び悩み)について説明をした。</p> <p>青司協の活動の内、下記の活動につき他団体からの質問を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none">・家族法勉強会の詳細・過疎地相談会について(相談者数、相談内容、今度の展開など)・昨今の新合格者の青司協への加入率 <p>なお、五者協議会は本会・政連・公嘱協会・リーガル・青司協で五団体により構成されている。</p>
22日(金)	<p>東京青司協定時総会(18時00分～ 東京司法書士会館) 報告者:西尾</p> <p>来賓として出席し、東京青司協は各種委員会がきちり機能しており、組織だった活動を展開できているとの印象を受けた。毎週どこかで何らかの活動をしていることを活動報告から知ることができた。このことからマンパワーに溢れていることが窺えた。</p> <p>来年度は関東近県で民法改正学習会のコラボ企画を考えているということなので、今後の交流に期待したい。</p>

【3月の行事予定】	
11日(月)	第8回役員会(18時30分～ 千葉市民会館)
20日(水・祝)	第2回新人研修会(15時00分～ 千葉市民会館) 新人の方に成年後見業務全般を学んで頂くことを目的とし企画しました。
23日(土)	平成24年度定時総会(18時00分～ 千葉司法書士会館) 今年度の最後を締めくくる総会です。さて来年度の事業、新しい役員は・・・??

【編集後記】

こんにちは、柏支部の中村友紀と申します。平成21年度より務めてきた千葉青司協の役員を今年度をもって離れることになったことを、まずはご報告させていただきます。

西尾会長から、役員最後の仕事として、「かわら版3月号」の担当者に指名されたので、今号の執筆をすることになりました。また会長からは、「最後に熱い思いを編集後記に書いて欲しい」との要望があったので、私の大好きな沖縄への熱い思いを書きたいと思います。

私が初めて沖縄に旅行したのは、平成22年の4月のことでしたが、4月とは思えない温暖な気候と青い海に否応なく心を奪われました。ハマったというやつですね。また、11月に行った2度目の沖縄旅行の際に観た女性デュオによるライブでは、三線の音色に心を奪われました。ライブの翌日に国際通りで三線を購入したぐらいです。三線の音色は温かみがあって、心がほっこりしますね。

沖縄旅行から帰ってきてからは独学で三線を始めたのですが、余り上達を実感できずにいたため、翌年の平成23年からは地元柏にある三線教室に通うことにしました。そして、この教室で私以上に沖縄を愛する先生や生徒の方々を出逢ったことにより、私の沖縄への思いは更に熱いものへと昇華されました。教室の方々と親しくなった夏以降は、一緒に沖縄出身のミュージシャンのライブに観に行ったりと、生活の中心が沖縄になったと言っても過言ではないほどの生活を送るようになりました。また、11月には宮古島で開催された三線発表会に参加しました。

私が通っている柏三線教室の先生はクイチャーパラダイスという団体から派遣されています。クイチャーパラダイスは関東を中心に三線教室を展開している団体で、代表者が宮古島出身なので、年に一回宮古島で三線発表会を主催しており、各教室から多数の方々が参加します。他の教室の方々と親睦を深めることが発表会の楽しみでもあります。ちなみに宮古島には高い山がないことにより、浜辺に流出される土砂が少ないため、海の青さと浜辺の白さは沖縄の中でも格別です。漁港ですら美しいほどです。

平成24年は3回沖縄旅行をしております。6月には石垣島に行き、「うたの日コンサート」と「きいやま農園ライブ」を2日連続して観賞しました。いずれも沖縄出身のミュージシャンを中心としたライブコンサートです。屋外なので日差しは強いものの開放的な雰囲気です。特に印象に残ったミュージシャンはBIGIN、夏川りみさん、きいやま商店、バンバンバザール、ひがあゆみさんといったところでしょうか。石垣島では3月7日に新空港が開港されます。新空港は白保地区に建設されましたが、その白保地区にある白保日曜日（毎月第1・第3日曜開催）では、地元の方が演奏する三線ライブを聴くことができます。なかなか味わいのあるライブでしたよ。

9月には宮古島での三線発表会に2度目の参加をしました。発表会と宮古島西原地区での神事が日程的に重なったため、クイチャーパラダイス代表者のご厚意により、幸いにも当該神事に参加することができました。早朝から始まるマスムイは西原地区に関連する方々の1年間に生まれた子供の名前を神様にお届けする神事です。厳かな雰囲気の中、子供一人一人の名前が届けられ、そのたびに歌が歌われます。子供の性別により歌が変わります。写真を撮ることは憚れたので、写真は撮っておりません。午後からは宮古月のパレードに参加させていただきました。男性が踊り手となり、西原地区を雄々しい踊りをしながらパレードします。一方、女性は道脇でパレードを招くような、おしとやかな踊りをします。パレードの後には、マスムイの報告や奉納相撲が執り行われました。

10月には観光で沖縄本島に行きました。特筆すべきような思い出ではないですが、本島最北端に位置する辺土岬まで足を運びました。以前発表会で柏教室の有志と演奏した「娘じんとよー」という曲に「辺土の岬よー」という歌詞があるので、一度は行っておこうかと思ひましてね。

今年も本島、宮古島、石垣島に行けたらと思っています。

最後になりましたが、千葉青司協の更なる発展を願って、宮古月のパレードで先頭を飾った五穀豊穡旗の写真をお届けしたいと思います。

